

年間授業計画

新宿山吹高等学校

令和 7 年度

教科 理科

科目 物理基礎

教 科 : 理科

科 目 : 物理基礎

単位数 : 2 単位

使用教科書 : 物理基礎（数研出版）

教 科 理科

の目標 :

【知識及び技能】

自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科 目 物理基礎

の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	物体の運動とエネルギー 【知識及び技能】 物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 物体の運動とエネルギーについて、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方、様々な力とその働き、力学的エネルギーにおける規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 第2章 運動の法則 ・教材 教科書・プリント リードLightノート物理基礎（数研出版） ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識及び技能】 物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 物体の運動とエネルギーについて、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方、様々な力とその働き、力学的エネルギーにおける規則性や関係性を見いだして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		2
	物体の運動とエネルギー 【知識及び技能】 物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 物体の運動とエネルギーについて、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方、様々な力とその働き、力学的エネルギーにおける規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の法則 第3章 仕事と力学的エネルギー ・教材 教科書・プリント リードLightノート物理基礎（数研出版） ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識及び技能】 物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 物体の運動とエネルギーについて、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方、様々な力とその働き、力学的エネルギーにおける規則性や関係性を見いだして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		2
後期	様々な物理現象とエネルギーの利用 【知識及び技能】 様々な物理現象とエネルギーの利用を日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な物理現象とエネルギーの利用について、観察、実験などを通して探究し、波、熱、電気、エネルギーとその利用における規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な物理現象とエネルギーの利用に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 第2編 熱 第1章 熱とエネルギー 第3編 波 第1章 波の性質 第2章 音 ・教材 教科書・プリント リードLightノート物理基礎（数研出版） ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識及び技能】 様々な物理現象とエネルギーの利用を日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な物理現象とエネルギーの利用について、観察、実験などを通して探究し、波、熱、電気、エネルギーとその利用における規則性や関係性を見いだして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な物理現象とエネルギーの利用に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		2
	様々な物理現象とエネルギーの利用 【知識及び技能】 様々な物理現象とエネルギーの利用を日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な物理現象とエネルギーの利用について、観察、実験などを通して探究し、波、熱、電気、エネルギーとその利用における規則性や関係性を見いだして表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な物理現象とエネルギーの利用に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 第4編 電気 第1章 物質と電気 第2章 磁場と交流 第5編 物理学と社会 第1章 エネルギーの利用 ・教材 教科書・プリント リードLightノート物理基礎（数研出版） ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識及び技能】 様々な物理現象とエネルギーの利用を日常生活や社会と関連付けながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な物理現象とエネルギーの利用について、観察、実験などを通して探究し、波、熱、電気、エネルギーとその利用における規則性や関係性を見いだして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な物理現象とエネルギーの利用に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		2
				合計			70

年間授業計画

新宿山吹高等学校

令和 7 年度

教科 理科

科目 化学基礎

教 科： 理科

科 目： 化学基礎

単位数： 2 単位

使用教科書： 新編 化学基礎 （数研出版）

教 科 理科

の目標：

【知 識 及 び 技 能】

自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科 目 化学基礎

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物質と その変 化についての観察、実験などを行うことを通し て、物質とその変化に関する基本的な概念や原 理・法則の理解を図るとともに、科学的に探究 するために必要な観察、実験などに関する基本 的な技能を身に付ける	物質とその変化を対象に、探究の過程を通し て、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実 験による検証、実験データの分析・解釈などの 探究の方法を習得させるとともに、報告書を作 成させたり発表させたりして、科学的に探究す る力を育てる。	物質とその変化に対して主体的に関わり、それ らに対する気付きから課題を設定し解決しよう とする態度など、科学的に探究しようとする態 度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
前 期	化学と人間生活 物質の構成 【知識及び技能】 理科の見方・考え方を働かせ、化学と人間生活についての観察、実験などを通して、化学と物質について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 化学と人間生活について、観察、実験などを通して探究し、科学的に考察し、表現できること。その際、話し合い、レポートの作成、発表をできること。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できること。 【学びに向かう力、人間性等】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 化学と人間生活 物質の構成と化学結合 物質の構成 ・教材 リードLightノート化学基礎 プリント ・一人1台端末の活用 等	化学と人間生活 【知識・技能】 理科の見方・考え方を働かせ、化学と人間生活についての観察、実験などを通して、化学と物質について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 化学と人間生活について、観察、実験などを通して探究し、科学的に考察し、表現している。その際、話し合い、レポートの作成、発表をしている。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		2
	物質の構成物質の変化とその利用 【知識及び技能】 理科の見方・考え方を働かせ、物質の構成粒子について理解する。また、化学結合についての観察、実験などを通して、物質と化学結合について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の構成について、観察、実験などを通して探究し、物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現する。その際、話し合い、レポートの作成、発表ができること。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できること。 【学びに向かう力、人間性等】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 物質の構成と化学結合 物質の構成粒子 粒子の結合 ・教材 リードLightノート化学基礎 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 理科の見方・考え方を働かせ、物質の構成粒子について理解している。また、化学結合についての観察、実験などを通して、物質と化学結合について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の構成について、観察、実験などを通して探究し、物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現している。その際、話し合い、レポートの作成、発表ができること。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		2

	物質の変化とその利用 【知識及び技能】 物質の変化とその利用についての観察、実験などを通して、物質と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について理解するとともに、物質と化学反応式についての観察、実験などを通して、物質、化学反応式について理解し、それらの観察、実験などの技能を身に付けること。 【思考力・判断力・表現力等】 物質の変化とその利用について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。その際、話し合い、レポートの作成、発表をすること。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できること。 【学びに向かう力、人間性等】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 物質の変化 物質と化学反応式 酸と塩基の反応 ・教材 リードLightノート化学基礎 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 物質の変化とその利用についての観察、実験などを通して、物質と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について理解するとともに、物質と化学反応式についての観察、実験などを通して、物質、化学反応式について理解し、それらの観察、実験などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 物質の変化とその利用について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現している。その際、話し合い、レポートの作成、発表ができています。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できていること。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
後期	定期考査			○	○		2
	物質の変化とその利用 【知識及び技能】 物質の変化とその利用についての観察、実験などを通して、物質と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について理解させるとともに化学反応についての観察、実験などを通して、酸・塩基と中和、酸化と還元について理解させ、それらの観察、実験などの技能を身に付けること。 【思考力・判断力・表現力等】 物質の変化とその利用について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。その際、話し合い、レポートの作成、発表をすること。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できること。 【学びに向かう力、人間性等】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 物質の変化 酸と塩基の反応 酸化還元反応 ・教材 リードLightノート化学基礎 プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 物質の変化とその利用についての観察、実験などを通して、物質と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について理解させるとともに化学反応についての観察、実験などを通して、酸・塩基と中和、酸化と還元について理解させ、それらの観察、実験などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 物質の変化とその利用について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現している。その際、話し合い、レポートの作成、発表ができています。 なお、観察、実験に当たっては、保護眼鏡の着用などによる安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止に留意でき、その際、試薬は適切に取り扱い、廃棄物は適切に処理するなど、環境への影響などにも十分配慮できていること。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質とその変化に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		2
				合計			70

年間授業計画

新宿山吹高等学校

令和 7 年度

教科 理科

科目 生物基礎

教 科： 理科

科 目： 生物基礎

単位数： 2 単位

使用教科書： 新編 生物基礎 （東京書籍）

教 科 理科

の目標：

【知識及び技能】

自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科 目 生物基礎

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付ける。	生物や生物現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する力を養う。	生物や生物現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
前期	生物の多様性と生態系 【知識・技能】生物の多様性と生態系について、植生と遷移、生態系とその保全を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。また、生態系の保全の重要性について認識すること。 【思考・判断・表現】生物の多様性と生態系について、観察、実験などを通して探究し、生態系における、生物の多様性及び生物と環境との関係性を見いだして表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】生物の多様性と生態系について主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 植生と遷移 生態系とその保全 ・実習 公園の植生の観察 葉のつくりの観察 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 等 クラスノートブックを用いた意見交換 Formsを用いた診断的評価、配慮事項の確認	【知識・技能】生物の多様性と生態系について、植生と遷移、生態系とその保全を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。また、生態系の保全の重要性について認識している。 【思考・判断・表現】生物の多様性と生態系について、観察、実験などを通して探究し、生態系における、生物の多様性及び生物と環境との関係性を見いだして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生物の多様性と生態系について主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		2
	生物の特徴 【知識・技能】生物の特徴について、生物の共通性と多様性、生物とエネルギーの基本的な概念や原理・物理法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に着けること。 【思考・判断・表現】生物の特徴について、観察、実験などを通して探究し、多様な生物がもつ共通の特徴を見いだして表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】生物の特徴に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 生物の共通性と多様性 生物とエネルギー ・実習 ニボシの解剖 プレパラート資料の観察 口内細胞と口内細菌の観察 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 等 クラスノートブックを用いた意見交換 Formsを用いたアンケート集計	【知識・技能】生物の特徴について、生物の共通性と多様性、生物とエネルギーの基本的な概念や原理・物理法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に着けている。 【思考・判断・表現】生物の特徴について、観察、実験などを通して探究し、多様な生物がもつ共通の特徴を見いだして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】生物の特徴に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		2
後期	遺伝子とその働き 【知識・技能】DNAの構造に関する資料に基づいて、遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴を見いだして理解するとともに、塩基の相補性とDNAの複製を関連付けて理解する。 【思考・判断・表現】遺伝情報とその働きについて、観察、実験などを通して探究し、DNAの塩基配列とタンパク質のアミノ酸配列との関係を見いだして表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】遺伝子とその働きに主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 遺伝情報とDNA 遺伝情報とタンパク質の合成 ・実習 DNAの抽出 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 等 クラスノートブックを用いた意見交換 DNA模型等の3Dでの提示	【知識・技能】DNAの構造に関する資料に基づいて、遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴を見いだして理解するとともに、塩基の相補性とDNAの複製を関連付けて理解している。 【思考・判断・表現】遺伝情報とその働きについて、観察、実験などを通して探究し、DNAの塩基配列とタンパク質のアミノ酸配列との関係を見いだして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】遺伝子とその働きに主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		2
	ヒトの体の調節 【知識・技能】ヒトの体の調節について、神経系と内分泌系による調節、免疫の働きを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付けること。 【思考・判断・表現】ヒトの体の調節について、観察、実験などを通して探究し、神経系と内分泌系による調節及び免疫などの特徴を見いだして表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】ヒトの体の調節について主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導事項 神経系と内分泌系による調節 免疫の働き ・実習 ブタ腎臓の解剖 ブタの血液凝固の観察 ・教材 教科書 プリント ・一人1台端末の活用 等 クラスノートブックを用いた意見交換 Formsを用いたアンケート集計	【知識・技能】ヒトの体の調節について、神経系と内分泌系による調節、免疫の働きを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】ヒトの体の調節について、観察、実験などを通して探究し、神経系と内分泌系による調節及び免疫などの特徴を見いだして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】ヒトの体の調節について主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		2
						合計	70

後 期	E 火山活動と地震 【知識及び技能】 活動する地球について、火山活動と地震のことを理解するとともに、それらの観察・実習などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 活動する地球について、課題を見いだし見通しをもって実習などを行い、科学的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 活動する地球に関する事物、現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 1編 私たちの大地 2章 火山活動と地震 1節 火山噴火の多様性 2節 火成岩 3節 地震の発生 4節 地震が起こる場所 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識・技能】 活動する地球についての観察・実習などを通して、火山活動と地震について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実習などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 活動する地球について、問題を見いだし見通しをもって観察・実習などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 活動する地球について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	7
	F 大気と海水の運動 【知識及び技能】 大気と海洋について、大気と海水の運動のことを理解するとともに、それらの観察・実習などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 大気と海洋について、課題を見いだし見通しをもって実習などを行い、科学的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 大気と海洋に関する事物、現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 2編 私たちの空と海 2章 大気と海水の運動 1節 大気や海水の運動の原因 2節 大気の大循環 3節 海水とその運動 4節 大気と海洋の相互作用 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識・技能】 大気と海洋についての観察・実習などを通して、大気と海水の運動について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実習などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 大気と海洋について、問題を見いだし見通しをもって観察・実習などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 大気と海洋について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		2
	G 地球の熱収支 【知識及び技能】 大気と海洋について、地球の熱収支のことを理解するとともに、それらの観察・実習などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 大気と海洋について、課題を見いだし見通しをもって実習などを行い、科学的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 大気と海洋に関する事物、現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 2編 私たちの空と海 1章 地球の熱収支 1節 地球大気の特徴 2節 地球の大気で起こる現象 3節 地球の熱収支 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識・技能】 大気と海洋についての観察・実習などを通して、地球の熱収支について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実習などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 大気と海洋について、問題を見いだし見通しをもって観察・実習などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 大気と海洋について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	9
	H 日本の自然の恵みと防災 【知識及び技能】 地球の環境について、日本の自然環境を理解するとともに、それらの観察・実習などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の自然環境について、課題を見いだし見通しをもって実習などを行い、科学的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の自然環境に関する事物、現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・指導項目 5編 地球に生きる私たち 1章 日本の自然の恵みと防災 1節 日本の自然環境の特徴 2節 日本の自然の恵み 3節 気象災害と防災 4節 地震による災害と防災 5節 火山による災害と防災 ・教材 教科書・プリント ・一人1台端末の活用 配布物の共有や課題設定 動画コンテンツの視聴 等	【知識・技能】 日本の自然環境についての観察・実習などを通して、宇宙、太陽系と地球の誕生について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実習などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 日本の自然環境について、問題を見いだし見通しをもって観察・実習などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の自然環境について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		2
				合計			70